



今月の研修生

8月7日から10日までの4日間、北里大学医学部3年（当研究所研修生の最年少記録です！）

足立ゆうさんが夏休みを利用し研修にいらっしゃいました。

大学の講義で教わった疾患などを、実際に顕微鏡を見て確かめることができ、とても有意義な研修となったことと思います。

ぜひまた、遊びにいらしてください！

9月にも、多くの研修生をお迎えします。充実した研修となるよう、スタッフ一同お手伝いさせていただきます。



論文発表

当研究所で研修された先生が発表された論文をご紹介します。

西村啓介、安齋眞一、福本隆也、井上智子、塩見達志、水谷仁、木村鉄宣

Plexiform fibrohistiocytic tumorの1例
臨床皮膚科 60 : 395-398, 2006

Tomoko I, Takaya F, Shinichi A, Tetsunori K
Erythema induratum of Bazin in an infant after Bacille Calmette-Guerin Vaccination
Journal of Dermatology 33 : 268-272, 2006

福本隆也、木村鉄宣
CPC myopericytoma（筋血管周皮腫）
Visual Dermatology Vol.5 : 490-496, 2006

岡本武、安齋眞一、木村鉄宣
Infundibulocystic Basal Cell Carcinoma の1例
臨床皮膚科 60 : 744-746, 2006

塩見達志、安齋眞一、木村鉄宣
毛包上皮種(trichoepithelioma)を伴った色素細胞性母斑の2例
臨床皮膚科 60 : 808-810, 2006

職員旅行に行ってきました！

事務職員が二班に分かれ、中国上海へ3泊4日の旅へ行ってまいりました。



第1班は、5/14から17まで、佐藤と高野が行って来ました。おいしい料理に大満足です！

豫園や七宝古鎮など歴史を感じさせる建造物も見学しました。他のツアー参加者たちと、記念撮影です。



第2班は、6/11～14まで、定久、田中、河村が行って来ました。上海雑技団の驚異の技に感激です！

急速に発展する浦東地区、東方明珠（テレビ塔）や夜景には、エネルギーを感じました。



北京オリンピックを控え、高度成長期の中国。隣の国が、一段と身近に感じられる旅となりました。

今後のスケジュール

- 2006.9.15（金）～17（日） 第9回日本—中国合同皮膚科学術会議
会場 中国 成都 CPC座長 木村鉄宣

- 2006.9.23(土), 24(日) 札幌皮膚病理研究所主催セミナー：皮膚病理診断学入門
講師 木村鉄宣（札幌皮膚病理研究所 所長） 会場 東京中央区日本橋 興和ホール

いよいよ開催！
参加者受付中です

- ・各種皮膚疾患の病理組織像を理解します。
- ・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断の手掛かり、そして鑑別診断を具体的に把握します。
- ・皮膚病理診断の方法「パターン分類とアルゴリズム解析」を理解します。

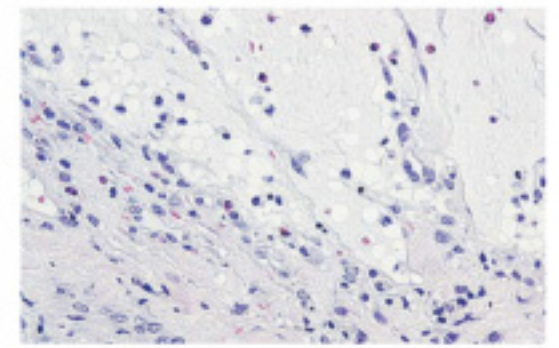
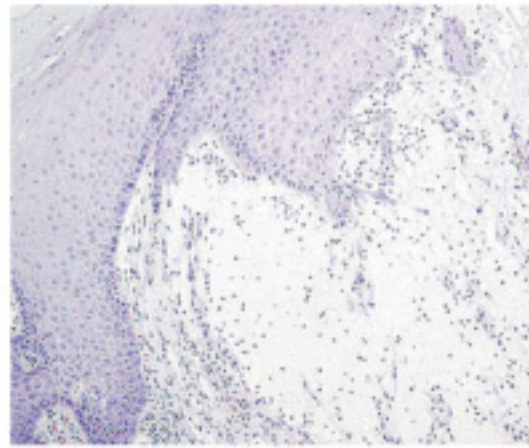
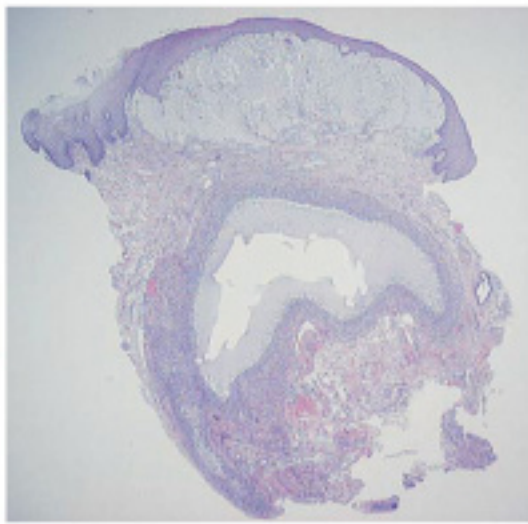
プログラム

- 第1部 皮膚病理診断法「パターン分類とアルゴリズム解析」
- 第2部 臨床用語、臨床病理用語、病理用語
- 第3部 炎症性皮膚疾患
- 第4部 腫瘍性疾患
- 第5部 変性と沈着

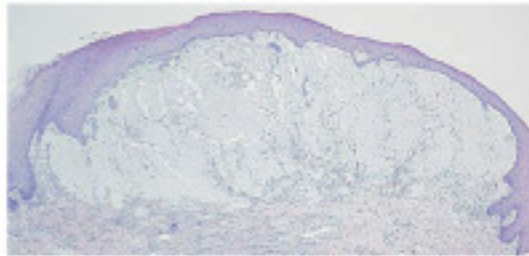
今月の症例

50歳男性 生検部位：上口唇 臨床診断：Mucous cyst?
病理組織診断：**Mucous cyst of the lip (Mucocele)**

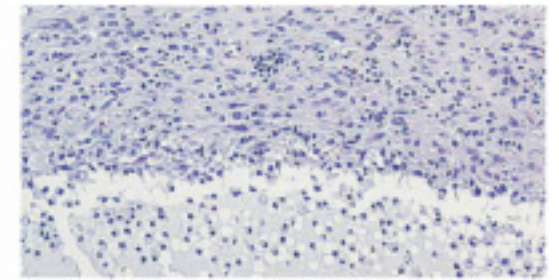
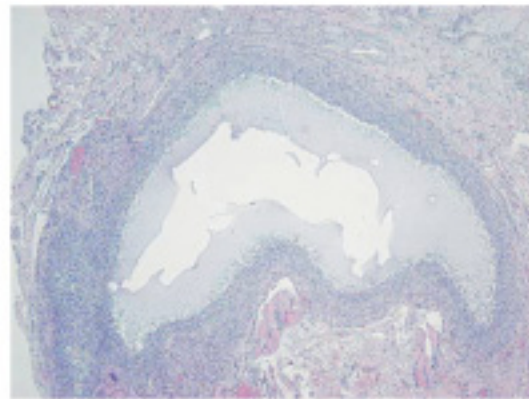
粘膜固有層に境界明瞭な空隙が2ヶ所ある。



この空隙周囲には上皮細胞による嚢腫壁はない。



粘膜上皮は菲薄化し、その直下に好塩基性の細顆粒状・細線維状物質（ムチン）の沈着を伴う空隙が形成されている。



深部にもムチン沈着と空隙があり、多数の組織球を含む肉芽腫性炎症を伴っている。

セミナーのご案内

セミナー開催日 1ヶ月前までのお申込みには**早期申込割引**が適用されます！

第14回札幌皮膚病理セミナー —世界の皮膚病理学と皮膚病理医—

Spitz母斑で出現する所見として有名なKamino bodyの発見者でもある
ニューヨーク大学教授のDr. Hideko Kaminoにお越しいただきます

開催日 2006年12月1日（金）[特別講演] 2日（土）、3日（日）[セミナー]
会場 北海道大学臨床大講堂 参加費 32,000円
講師 Hideko Kamino, M.D. (Professor of Dermatology and Pathology / NYU school of Medicine)



プログラム

1 Compare your diagnosis with Dr.Kamino ;

当研究所で選んだ興味深い症例を事前にホームページに掲載いたしますので、まずはご自身で診断をつけてください。当日、会場にてDr.Kaminoに標本を提示し、診断をつけていただきます。参加者はDr.Kaminoの診断の過程を見ると共に自分の診断と比較することができます。

2 Consultation to the expert ;

参加者より事前にコンサルテーション症例を募集し、その場でDr.Kaminoに症例の診断をつけていただきます。

3 Great cases from New York University School of Medicine ;

Dr.KaminoよりNew York University School of Medicineで経験された興味深い症例を紹介していただきます。

4 Dr.Kamino's new concepts and ideas in Dermatopathology ;

Dr.Kaminoのnewコンセプト・newアイデアをご紹介します。

Melanocytic lesions と Fibrohistiocytic neoplasms を中心にしたセミナーです

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：高野 敦子